

【第3号議案】

シンボルマーク（案）について

有識者による「大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会」を設置の上、全国公募により作品を募集し、審査会によりシンボルマーク（案）を選定した。

1 公募概要

- (1) 募集期間 令和5年11月8日（水）～令和6年1月17日（水）
- (2) 応募資格 県内外、国籍年齢を問わず応募可能
- (3) 募集内容 全国植樹祭基本構想の開催理念・大会の基本方針を踏まえ、愛媛県らしさを全国に発信するシンボルマーク
- (4) 応募総数 492点（県内在住：272点、県外在住：218点、国外在住：2点）



(募集チラシ)

2 審査について

(1) 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会 委員（7名）

職名	所属機関・団体	役職	氏名
委員長	国立大学法人愛媛大学	名誉教授	千代田 憲子
委員	株式会社ERIMAKI	代表取締役	井上 真季
	愛媛県美術館	主任学芸員	喜安 嶺
	愛媛県教育委員会事務局義務教育課	指導主事	福垣内 あゆみ
	愛媛県教育委員会事務局高校教育課	担当係長	徳森 久子
	公益財団法人愛媛の森林基金	事務局長	俊成 秀樹
	愛媛県農林水産部森林局	局長	西田 伸生

(2) 審査基準

- ① 親しみがもてるような、魅力的なデザインであること。
- ② 大会の開催理念を踏まえたデザインであること。
- ③ 啓発物品等に活用しやすいデザインであること。
- ④ 愛媛県らしさを感じさせるデザインであること。
- ⑤ 過去の大会の作品やその他既存の作品に類似していないこと。

(3) 審査経緯

① 一次審査


応募総数 492点から 50点を選定

② 最終審査（第2回専門委員会内開催）

一次審査で選定された50点について、協議により、入賞候補6作品を順位付けの上、最優秀作品（1点）、優秀作品（3点）、次点作品（2点）を選定

3 審査結果

最優秀賞作品（1点）

作品・応募者	選定理由
<p>たにもと やすのり 谷本 康則さん（大阪府在住）</p> 	<p>愛媛県の豊かな森、海、段々畑、しまなみ海道が、みかんのシルエットとして一つにまとめられており、森林がもたらす多様な恵みと愛媛県の魅力を上手く表している。</p> <p>また、「豊かな森林を未来に引き継ごう！」と呼びかけているような、みきゃんの意志も感じられ、第76回全国植樹祭のシンボルマークにふさわしい作品である。</p>

優秀賞作品（3点）

<p>きたむら ゆり 北村 友莉さん （千葉県在住）</p> 	<p>ごとう ゆか 後藤 由佳さん （愛媛県立内子高等学校2年）</p> 	<p>たなべ のぞみ 田辺 望さん （香川県在住）</p> 
--	---	---